



ごみ減量・リサイクル推進事業

持続可能でしなやかな「まち」づくり

仙台市では「“杜の都の資源”を次の世代へ、持続可能な資源循環都市をめざして」というビジョンのもと、市民・事業者の皆さまとの連携・協働により、生活ごみ及び事業ごみの減量・リサイクルの取組みを進め、資源循環都市づくりを推進していきます。



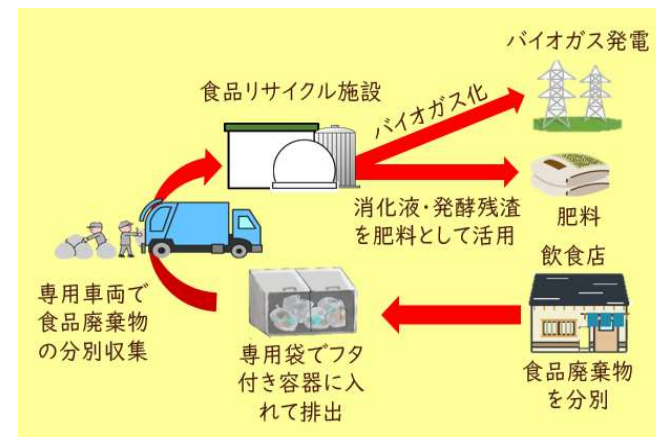
資源循環の「見える化」

資源循環を一層推進するため、企業との協働により、定禅寺通のケヤキの剪定枝と家庭から出されたプラスチック資源を混合してオリジナルタンブラーを製作するなど、市民にとって身近な製品へリサイクルする資源循環の「見える化」を推進していきます。



資源循環の人づくり

資源循環分野における人材育成、プロジェクト支援に向け、企業・団体・大学等と連携した参加型プログラムを実施し、資源循環の人づくりに取り組んでいきます。



定禅寺通等食品リサイクル推進モデル事業

飲食店等から排出される食品廃棄物をリサイクルし、バイオガス発電の燃料や肥料として活用するモデル事業を実施することにより飲食店における食品リサイクルの仕組みを構築します。

企業の皆様へのメッセージ

喫緊の課題であるプラスチック資源循環をはじめ、資源循環都市づくりに向けた様々な取組みを推進していくために皆さまのご協力をお願いいたします。